

【評価対象年度 2020年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市子ども創造キャンパス ひなた村		
施設概要	【所在地】町田市本町田2863番地 【開設年月】1973年 【開館日時】休館日／第1・第3火曜日、祝日の翌日、年末年始 開館時間／4月から9月：午前9時から午後6時、10月から3月：午前9時から午後5時 【建物面積】延床面積2231.4㎡ 【建物内容】屋内施設／カリヨンホール、レクリエーションルーム(第1、第2、第3)、和室等 屋外施設／炊事場(第1、第2)、広場 【建物構造】本館：木造、ホール：RC造一部S造、炊事場：木造		
設置目的	恵まれた自然環境の中での遊び、体験、創作活動等を通じて、子どもたちの心身の健康を増進するとともに、その豊かな創造性を育み、もってその心身の健やかな育成を図るため。		
設置根拠法令・条例	町田市子ども創造キャンパスひなた村条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-4097
施設ホームページURL	https://www.sozocampus-hinatamura.jp/		

(2)指定管理者

指定管理者名	アクティオ株式会社	法人番号	6013201000200
指定管理者所在地	東京都目黒区東山一丁目5番4号 KDX中目黒ビル6階		
指定期間	2019年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)子どもの野外体験に関する業務 (2)子どもの創作体験に関する業務 (3)子どもの野外体験、創作体験にかかる指導者の育成及びその活動の支援に関する業務 (4)来館した子どもへの居場所の提供及び図書館の閲覧等に関する業務 (5)ひなた村の施設及び附帯設備の利用承認及び提供に関する業務 (6)施設及び管理区域の維持管理に関する業務 (7)その他ひなた村の運営に関し市長が必要と認める業務		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
1.自主事業の実施 独自のアイデアにより施設の魅力向上や利用者の満足度向上に繋がる自主事業を実施する。	2019年度から2023年度まで毎年複数の自主事業を実施・継続させ、春・秋の祭りに次ぐ規模の大規模事業に成長させる。	コロナ禍の中、不特定多数の方が対象の大規模事業は中止し、定員制・短時間・屋外に特化するなど感染予防対策を施した9/19「まちだのへそdelほしまつり」(弥生ヶ丘自治会共催、参加51人)、11/15「ひなた村チャレンジカップ」(中止した秋のひなた村祭代替事業(参加92人)、12/19「たきびフェスティバル」(参加259人)の各事業を実施した。また非接触型事業として、「チャレンジポイントラリー」(参加累計572人)、「げんきっずカード」(参加累計280人)、「工作キット配布」(参加累計310人)を実施した。自主事業合計では1,564人に参加いただき好評を得た。
2.地域連携の強化 ひなた村の地域における存在価値を高めるために、施設単体の活動に止まらず、地域住民・団体・教育機関・地元企業・他の公共施設等との連携を強化し、子どもの健全育成や地域振興に貢献する。	2019年度から2023年度まで、地域連携施策を連続して実施する。	「弥生ヶ丘自治会」との共催事業、「町田市レクリエーション連盟」事業への協賛、「一般社団法人まちやま」との事業連携、「子どもセンターまあち」との事業連携を実現した。その他協議を進めていた3企画は、感染拡大防止のため中止・延期とした。
3.子どもの社会参画支援事業の実施 子どもがイベント・講座企画への参画や体験を通して、社会性や創造性を身に付け成長していく場を提供する。	2019年度は企画準備・試行期間とし、2020年度以降2023年度までの間事業を実施する。	2019年度に開始した「卓球大会」(2/23予定)を子ども参画事業と位置付けて準備を進めたが、屋内での大規模事業で感染症対策が困難なことから中止の判断をした。感染症の状況次第にはなるが、2021年度の実施を目指して検討を行いたい。

3. 昨年度の課題

内容	地域(住民・団体・教育機関・企業・他の公共施設等)との連携強化 【2020年度評価委員会指摘事項】利用者アンケート調査を実施する時期や回数を検討するよう指摘があった。
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	<b>B</b>	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	昨年度の課題「地域(住民・団体・教育機関・企業・他の公共施設等)との連携強化」については、コロナ禍により大規模催事の協同開催は中止となったが、住民・団体・企業と地域連携施策を実施していた。【2020年度評価委員会指摘事項】については、2020年度より上半期・下半期の2回の調査を実施した。 サービスの質については、「来館者数」及び「指定講座・イベント事業の利用者数」は新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少したが「利用者満足度調査」は非常に高い水準であり、質の高いサービスを提供していたと評価できる。 業務履行状況及び財務・収支状況については、要求水準を達成した。 以上を勘案し総合評価をBとした。	

【評価対象年度 2020年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	コロナ禍の中、臨時休館(6/7まで)、緊急事態宣言に伴う夜間施設貸出休止(1/8～3/31)や利用人数制限、主催事業中止・事業内容変更等の措置により、年間を通じて完全な形での施設運営はできなかった。 1.「来館者数」は30,221人と目標の65,000人に対して46.5%の結果となった。 2.「講座・イベント事業利用者数」は3,967人(うち主力の野外体験2,553人)と目標の20,330人に対して19.5%の結果となった。 1.2.は未達成に終わったものの、様々の制約条件の中可能な限りの努力を払った結果である。2021年度も来館者の安全対策を最優先に集客努力を継続したい。 3.「自主事業の実施」「地域連携の強化」については、中止・延期を余儀なくされた案件が多かったが、上記の事業を感染症対策を最優先に規模・集客方法・内容を変更して実施した。 4.「子どもの社会参画支援事業」については、予定した「卓球大会」の中止を余儀なくされた。2021年度の実施を目標に準備を進めたい。 5.「利用者アンケート調査」については、2020年11月16日～12月17日、2021年3月20日～3月31日の2回実施した。利用者満足度は97.6%であった。集計結果を踏まえて施設単独で改善可能な課題には着手済み、設備の改修等町田市との連携が必要な課題は適宜ご相談させていただく。 6. 2020年度はコロナ禍の中、町田市の感染防止対策に従い安心・安全な施設運営を最優先に業務を遂行した。可能な限りの対策を施してご利用者の安全を図ることができたものと評価している。
-------------------------------	--

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 第1回 2020年11月16日～12月17日、第2回 2021年3月20日～3月31日 【配布枚数】 計190枚 【回収枚数】 計164枚 【回収率】 86.3% 【調査方法】 調査票手渡し回収
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A: 90%以上 B: 75%以上～90%未満 C: 75%未満	90%	97.6%	A	
指定期間内における実績(単位: )					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	90	90	92	92	95
実績値	-	97.6			

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
来館者数	A: 67,000人以上 B: 60,000人以上66,999人以下 C: 59,999人以下	65,000人	30,221人	C	
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	65,000	65,000	66,000	66,000	67,000
実績値	60,592	30,221			

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
指定講座・イベント事業の利用者数	A: 22,000人以上 B: 18,000人以上21,999人以下 C: 17,999人以下	20,330人	3,967人	C	
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	20,050	20,330	20,810	21,000	22,000
実績値	16,976	3,967			

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	「利用者満足度(全体満足度)」は目標値を達成し、非常に高い水準である。 「来館者数」及び「指定講座・イベント事業の利用者数」は大幅に減少しているが、いずれも新型コロナウイルス感染症の影響によるものである。 以上を勘案し総合評価をBとした。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2020年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用者への平等な取扱い	利用者層に応じた事業の提供	利用者層に応じた事業を提供していたことをお便りや実績報告書にて確認した。	適
	施設情報等の発信	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	複数の媒体により情報を発信していたことを月のお便り・HP等にて確認した。	適
施設の運営方針・管理	仕様書及び事業計画に基づく事業の実施	仕様書及び事業計画に基づく事業の実施	事業計画に基づき事業を実施していたことを事業計画書及び実績報告書にて確認した。	適
	市への報告書類の提出	仕様書に定める期間内の提出	仕様書に定める期間内に各種報告書類を提出していた。	適
	施設の点検・保全	仕様書に定める頻度での点検の実施	日々の点検、施設の保守点検を適切に実施していたことを点検結果報告書にて確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	体制の整備について法人の個人情報保護規程及び個人情報保護マニュアルにて確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理(施錠された書棚での保存等)	受付表等を鍵付書棚で保管していることを実地調査にて確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	体制の整備について法人の情報公開規定にて確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	体制の整備について法人の対応マニュアル及び要望対応記録にて確認した。	適
	要望受付体制の整備	要望を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	窓口の周知及び意見箱の設置を実地調査にて確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	体制の整備について法人の危機管理マニュアルにて確認した。	適
	子どもの事故に対する備え	事故防止の取り組み、事故発生時の対応手順の整備	対応マニュアルを作成し、職員向けの応急・救命処置研修を実施していた。	適
人的安定性	職員の適切な配置	仕様書に基づく配置	仕様書に基づき適切に職員を配置していたことをシフト表にて確認した。	適
	職員研修の実施	職員全員の研修の受講	職員全員が研修を受講していたことを研修記録にて確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理運営経費の適切な執行	適切な執行に取り組んでいたことを収支決算書にて確認した。	適
	管理運営経費の縮減	経費の削減又は取組み	光熱水費及び消耗品の節約に取り組んでいたことを収支決算書にて確認した。	適
地域貢献	地元団体との連携	子育て支援活動・社会活動等への協力	イベントの協同開催、展示協力など、地元団体との連携に取り組んでいた。	適
	市民雇用及び市内業者からの調達	町田市民の雇用又は市内業者からの調達	市民の雇用及び市内業者からの調達に努めていたことを職員調書及び請求書にて確認した。	適

## 【評価対象年度 2020年度】

### (2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2020年11月27日にモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2020年11月27日にモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
<b>適</b>	指定管理業務の履行状況は全ての確認事項が「適」であった。 会計・経理モニタリング、労働条件モニタリングはいずれも全ての確認事項が「適」であった。

### 7. 財務・収支状況の確認

#### (1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2019		2020		2021		2022		2023	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	58,083	58,083	54,306	54,306	54,803		55,311		55,834	
	講座・イベント等参加費	605	470	617	191	623		629		635	
	施設利用料金	2,291	2,385	2,427	1,511	2,543		2,659		2,774	
	その他	51	309	52	140	52		52		53	
	計	61,030	61,247	57,402	56,148	58,021	0	58,651	0	59,296	0
支出	人件費	28,292	27,825	29,083	27,161	29,624		30,176		30,740	
	管理費	23,555	22,913	19,210	18,387	19,232		19,254		19,276	
	指定事業費	4,000	2,279	3,900	732	3,900		3,900		3,900	
	その他	5,183	5,813	5,209	5,813	5,265		5,322		5,380	
	計	61,030	58,830	57,402	52,093	58,021	0	58,652	0	59,296	0
総計(収入-支出)	0	2,417	0	4,055	0	0	-1	0	0	0	

町田市指定管理者事業継続支援金(2020年度) 248千円

#### (2) 指定管理者本部 ※共同事業者の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	3.3	3.2			
負債比率	136.2	94.9			

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
<b>適</b>	予算の範囲内で概ね適切な執行を確認した。指定事業費については予算額と決算額に乖離が生じているが、新型コロナウイルス感染症の影響により事業縮小を余儀なくされたためである。 経常利益率及び負債比率についても、適正な水準にあり、今後も安定した施設運営が可能であると考えている。